

別表3 分析方法等

1 公共用水域

| 区分 | 項目 | 河川 | 海域 |
|---------|----------------------------------|---|------|
| | | 分析方法 | 分析方法 |
| 生活環境項目 | pH | 規格12.1に定める方法又はガラス電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法 | 同左 |
| | BOD | 規格21に定める方法 | — |
| | COD | 規格17に定める方法（ただし、B類型の工業用水及び水産2級のうちノリ養殖の利水点における測定方法はアルカリ性法） | 同左 |
| | SS | 環境庁告示第59号付表9に掲げる方法又は規格14.1に定める方法 | 同左 |
| | DO | 規格32に定める方法又は隔膜電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法 | 同左 |
| | 大腸菌群数 | 最確数による定量法（BGLB培地によるMPN法） | 同左 |
| | n-ヘキサン抽出物質 | 環境庁告示第59号付表13に掲げる方法 | 同左 |
| | 全窒素 | 規格45.2、45.3、45.4又は45.6に定める方法 | 同左 |
| | 全燐 | 規格46.3に定める方法 | 同左 |
| | 全亜鉛 | 規格53に定める方法 | 同左 |
| | ノニルフェノール | 環境庁告示第59号付表11に掲げる方法 | 同左 |
| | 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS） | 環境庁告示第59号付表12に掲げる方法 | — |
| 健康項目 | カドミウム | 規格55.2、55.3又は55.4に定める方法 | 同左 |
| | 全シアン | 規格38.1.2及び38.2に定める方法、規格38.1.2及び38.3に定める方法又は規格38.1.2及び38.5に定める方法 | 同左 |
| | 鉛 | 規格54に定める方法 | 同左 |
| | 六価クロム | 規格65.2に定める方法（ただし、規格65.2.6に定める方法により汽水又は海水を測定する場合にあっては、日本工業規格K0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うものとする。） | 同左 |
| | 砒素 | 規格61.2、61.3又は61.4に定める方法 | 同左 |
| | 総水銀 | 環境庁告示第59号付表1に掲げる方法 | 同左 |
| | アルキル水銀 | 環境庁告示第59号付表2に掲げる方法 | 同左 |
| | PCB | 環境庁告示第59号付表3に掲げる方法 | 同左 |
| | ジクロロメタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | 同左 |
| | 四塩化炭素 | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 | 同左 |
| | 1,2-ジクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法 | 同左 |
| | 1,1-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | 同左 |
| | シス-1,2-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | 同左 |
| | 1,1,1-トリクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 | 同左 |
| | 1,1,2-トリクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 | 同左 |
| | トリクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 | 同左 |
| | テトラクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 | 同左 |
| | 1,3-ジクロロプロペン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 | 同左 |
| | チウラム | 環境庁告示第59号付表4に掲げる方法 | 同左 |
| | シマジン | 環境庁告示第59号付表5の第1又は第2に掲げる方法 | 同左 |
| チオベンカルブ | 環境庁告示第59号付表5の第1又は第2に掲げる方法 | 同左 | |
| ベンゼン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | 同左 | |
| セレン | 規格67.2、67.3又は67.4に定める方法 | 同左 | |

| 区分 | 項目 | 河川 | 海域 |
|---------------|-------------------|---|------|
| | | 分析方法 | 分析方法 |
| 健康項目 | 硝酸性窒素 | 規格43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6に定める方法 | 同左 |
| | 亜硝酸性窒素 | 規格43.1に定める方法 | 同左 |
| | ふっ素 | 規格34.1若しくは34.4に定める方法又は規格34.1c) (注(6)第三文を除く。)に定める方法(懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しない場合にあつては、これを省略することができる。)及び環境庁告示第59号付表6に掲げる方法 | — |
| | ほう素 | 規格47.1、47.3又は47.4に定める方法 | — |
| | 1,4-ジオキサン | 環境庁告示第59号付表7に掲げる方法 | 同左 |
| 要監視項目 | クロロホルム | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 | — |
| | トランス-1,2-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 | — |
| | 1,2-ジクロロプロパン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 | — |
| | p-ジクロロベンゼン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 | — |
| | イソキサチオン | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | ダイアジノン | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | フェニトロチオン | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | イソプロチオラン | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | オキシ銅 | 環境庁通知付表2に掲げる方法 | — |
| | クロロタロニル(TPN) | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | プロビザミド | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | EPN | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | ジクロロボス(DDVP) | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | フェノバルブ(BPMC) | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | イプロベンホス(IBP) | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | クロロニトロフェン(CNP) | 環境庁通知付表1の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | トルエン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | — |
| | キシレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 | — |
| | フタル酸ジエチルヘキシル | 環境庁通知付表3の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | ニッケル | 規格59.3に定める方法又は環境庁通知付表4若しくは付表5に掲げる方法 | — |
| | モリブデン | 規格68.2に定める方法又は環境庁通知付表4若しくは付表5に掲げる方法 | — |
| | アンチモン | 環境省通知(ロ)付表5の第1、第2又は第3に掲げる方法 | — |
| | 塩化ビニルモノマー | 環境省通知(ロ)付表1に掲げる方法 | — |
| | エピクロロヒドリン | 環境省通知(ロ)付表2に掲げる方法 | — |
| | 全マンガン | 日本工業規格K0102の56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法(準備操作は規格によるほか、海水など塩類を多く含む試料を分析する場合には、必要に応じ試料を希釈することとする。) | — |
| | ウラン | 環境省通知(ロ)付表4の第1又は第2に掲げる方法 | — |
| | フェノール | 環境省通知(イ)付表1に掲げる方法 | — |
| | ホルムアルデヒド | 環境省通知(イ)付表2に掲げる方法 | — |
| | 4-tert-オクチルフェノール | 環境省通知(ハ)付表1に掲げる方法 | — |
| | アニリン | 環境省通知(ハ)付表2に掲げる方法 | — |
| 2,4-ジクロロフェノール | 環境省通知(ハ)付表3に掲げる方法 | — | |
| 特殊項目 | クロム | 規格65.1に定める方法 | — |
| | 銅 | 規格52.2、52.3、52.4又は52.5に定める方法 | — |
| | 鉄 | 規格57.2、57.3若しくは57.4に定める方法又はICP質量分析法(河川水質試験方法(案)) | — |
| | マンガン | 規格56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法 | — |
| | フェノール類 | 規格28.1に定める方法 | — |

| 区分 | 項目 | 河川 | 海域 |
|--------|------------|---|-------------------------|
| | | 分析方法 | 分析方法 |
| その他の項目 | アンモニア性窒素 | 規格42.1、42.2又は42.6に基づく方法 | 同左 |
| | 無機性リン | 規格46.1.1若しくは46.1.4に基づく方法又は自動分析（河川水質試験方法（案）） | 同左 |
| | 陰イオン界面活性剤 | 規格30.1に基づく方法 | — |
| | 濁度 | 日本工業規格K0101の9.4に定める方法 | 同左 |
| | 電気伝導度 | 規格13に定める方法 | 同左 |
| | C1イオン | 規格35.1若しくは35.3に定める方法又は自動分析（河川水質試験方法（案）） | 同左 |
| | クロロフィルa | 上水試験方法（2011年版）IV.25.2に定める方法 | 海洋環境調査法（改訂版）9.2.4に定める方法 |
| | トリハロメタン生成能 | 環境庁告示第30号別表に掲げる方法 | — |
| 一般項目 | 気温 | 規格7.1に定める方法 | 同左 |
| | 水温 | 規格7.2に定める方法 | 同左 |
| | 外観 | 規格8に定める方法 | 同左 |
| | 臭気 | 規格10.1に定める方法 | 同左 |
| | 透視度 | 規格9に定める方法 | 同左 |
| | 透明度 | 河川水質試験法（案）1.2 | 海洋観測指針による方法 |

- 注) 1：「規格」とは、『日本工業規格K0102』をいう。
- 2：「環境庁告示第59号」とは、『水質汚濁に係る環境基準について』（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）をいう。
- 3：「環境庁告示第30号」とは、『特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法施行規則第五条第二項に基づく環境大臣が定める検定方法』（平成7年6月16日環境庁告示第30号）をいう。
- 4：「環境庁通知」とは、『水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の測定方法及び要監視項目の測定方法について』（平成5年4月28日環水規第121号環境庁水質保全局水質規制課長通知）をいう。
- 5：「環境省通知（イ）」とは、『水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について』（平成15年11月5日環水企発第031105001号・環水管発第031105001号環境省環境管理局水環境部長通知）をいう。
- 6：「環境省通知（ロ）」とは、『水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について』（平成16年3月31日環水企発第040331003号・環水管発第040331005号環境省環境管理局水環境部長通知）をいう。
- 7：「環境省通知（ハ）」とは、『水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について』（平成25年3月27日環水大発第1303272号環境省水・大気環境局長通知）をいう。
- 8：「河川水質試験方法（案）」とは、全国の一級河川及び湖沼の主要部において実施している水質調査に適用する試験方法を標準化することを主目的とし、建設省建設技術協議会水質連絡会及び財団法人河川環境管理財団により編集されたものをいう。（1997）
- 9：特殊項目の鉄、マンガンについて国土交通省及び京都市は溶解性鉄、溶解性マンガンを実施

2 地下水

| 区分 | 項目 | 分析方法 |
|--------|-------------------|--|
| 環境基準項目 | カドミウム | 規格55.2、55.3又は55.4に定める方法 |
| | 全シアン | 規格38.1.2及び38.2に定める方法、規格38.1.2及び38.3に定める方法若しくは規格38.1.2及び38.5に定める方法又は自動分析（河川水質試験方法（案）） |
| | 鉛 | 規格54に定める方法 |
| | 六価クロム | 規格65.2に定める方法（ただし、規格65.2.6に定める方法により塩分の濃度の高い試料を測定する場合には、日本工業規格K0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うものとする。） |
| | 砒素 | 規格61.2、61.3又は61.4に定める方法 |
| | 総水銀 | 環境庁告示第59号付表1に掲げる方法 |
| | アルキル水銀 | 環境庁告示第59号付表2に掲げる方法 |
| | P C B | 環境庁告示第59号付表3に掲げる方法 |
| | ジクロロメタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 |
| | 四塩化炭素 | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 |
| | 塩化ビニルモノマー | 環境庁告示第10号付表に掲げる方法 |
| | 1,2-ジクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法 |
| | 1,1-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 |
| | シス-1,2-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 |
| | トランス-1,2-ジクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 |
| | 1,1,1-トリクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 |
| | 1,1,2-トリクロロエタン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 |
| | トリクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 |
| | テトラクロロエチレン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法 |
| | 1,3-ジクロロプロペン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法 |
| | チウラム | 環境庁告示第59号付表4に掲げる方法 |
| | シマジン | 環境庁告示第59号付表5の第1又は第2に掲げる方法 |
| | チオベンカルブ | 環境庁告示第59号付表5の第1又は第2に掲げる方法 |
| | ベンゼン | 日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法 |
| | セレン | 規格67.2、67.3又は67.4に定める方法 |
| | 硝酸性窒素 | 規格43.2.1、43.2.3、43.2.5若しくは43.2.6に定める方法又は自動分析（河川水質試験方法（案）） |
| | 亜硝酸性窒素 | 規格43.1に定める方法又は自動分析（河川水質試験方法（案）） |
| | ふっ素 | 規格34.1若しくは34.4に定める方法又は規格34.1c)（注(6)第三文を除く。）に定める方法（懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しない場合にあっては、これを省略することができる。）及び環境庁告示第59号付表6に掲げる方法 |
| | ほう素 | 規格47.1、47.3又は47.4に定める方法 |
| | 1,4-ジオキサン | 環境庁告示第59号付表7に掲げる方法 |
| その他 | p H | 規格12.1に定める方法 |

- 注) 1 : 「規格」とは、『日本工業規格K0102』をいう。
- 2 : 「環境庁告示第59号」とは、『水質汚濁に係る環境基準について』（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）をいう。
- 3 : 「環境庁告示第10号」とは、『地下水の水質汚濁に係る環境基準について』（平成9年3月13日環境庁告示第10号）をいう。
- 4 : 「河川水質試験方法（案）」とは、全国の一級河川及び湖沼の主要部において実施している水質調査に適用する試験方法を標準化することを主目的とし、建設省建設技術協議会水質連絡会及び財団法人河川環境管理財団により編集されたものをいう。（1997）